

(2)調査結果

①底質中の懸濁物質含量

「石垣島白保海域の赤土汚染とサンゴ礁の現況（第2報）」（平成12年11月、満本ら）によると、底質中の懸濁物質含量（SPSS）は、図-3.1.2(13)に示すとおりであり、轟川河口付近から北側の浜近くに多く分布している。



出典：「石垣島白保海域の赤土汚染とサンゴ礁の現況（第2報）」（平成12年11月、満本ら）

図-3.1.2(13) 白保海域における懸濁物質含量